

# 次世代911(救急)システムにおけるデジタルトラスト

## 救急通信にレジリエント・セキュリティを組み込む

### 概要

救急コールセンター(Public Safety Answering Points、以下 PSAP)は、次世代911(救急)システムの力を活用し、コールルーティングや他の機関とのデータ交換を改善するリッチコミュニケーション(テキスト、コンテキスト情報、ライブ通信、写真、ビデオなど)をやりとりしています。次世代911とDigiCert IoT Trust Managerを統合することで、PSAPは接続環境での通信を安全に行い、機密情報を保護し、送信者とコンテンツの整合性を確保することができます。

この統合による安全性、信頼性、相互運用性により、PSAPはより高いレベルのサービスを提供することができ、困っている地域社会や個人の安全と幸福を保証することができます。

### DigiCert IoT Trust Manager

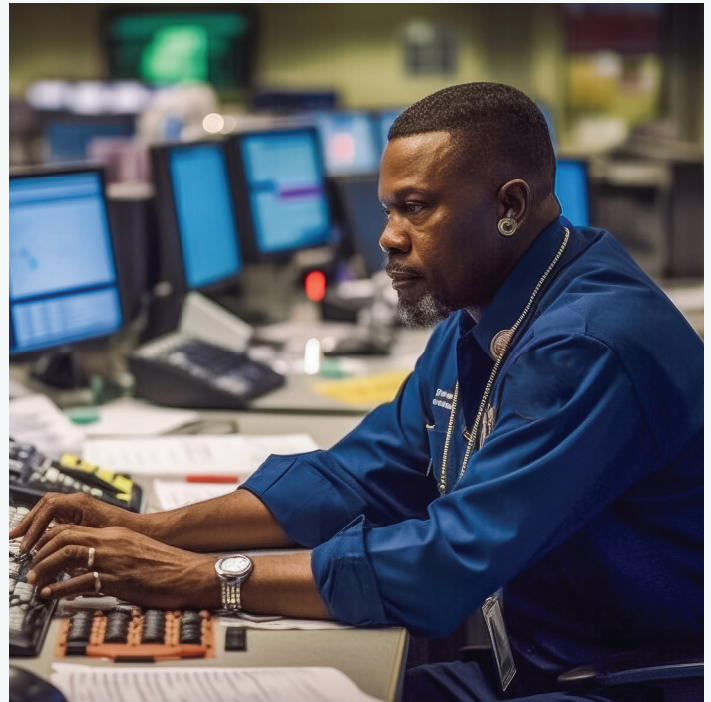
次世代911準拠: NENAが定めた最新の緊急サービスに関する規格の要件を満たす。

証明書管理: デジタル証明書の発行とライフサイクルを管理し、次世代911通信に関与する PSAP およびその他の組織のIDを識別し、接続可否を検証する。

グローバルな失効: 自動化された証明書の認証および更新プロセスをサポートし、PSAPは危殆化した証明書や期限切れの証明書を速やかに失効させることができる。

PKI インフラストラクチャ: シングルルートとマルチルートの両方のアーキテクチャをサポートし、PSAP が増大するデータ量と進化する 次世代911要件に対応できるようにする。

セキュアなデータ: 機密情報を外部と安全に受発信し、重要なデータのプライバシーと機密性を確保する。



### 次世代911システムの利点

セキュリティと拡張性: PSAPを安全に認証し、迅速に拡張しながら、潜在的なサイバー脅威から次世代911システムを保護。

市場投入までの時間の短縮: 次世代911の高度な救急通信機能の合理的な統合。

信頼: デジサートの信頼できるルーツと専門知識により、PSAPに次世代911システムのセキュリティに対する信頼を提供。

将来性: 将来の次世代911技術やインフラ整備の進展との互換性を確保するため、国際標準に準拠。